

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

法人名	妻鹿興商株式会社	事業所名	グループホームひだまり
所在地	姫路市白浜町甲402番地		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の朝礼時に理念の唱和をして実践につなげる努力はしている。			毎日の朝礼時に行う理念の唱和を継続して行う。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の自治会や老人会との繋がりはある。毎朝の散歩も地域の方に受け入れられている。地域のお祭りを楽しむ等交流は続いている。	地域交流を大切にし、朝の散歩の際には近隣の方と挨拶を交わしたり近所づきあいを行っている。コロナが落ち着いたから地域の人にも自由に来てもらったりしてつきあいを深めてほしいです。		感染対策をしながらも地域の方とつながりが得られるよう働きかけを行っていききたい。

3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に会議を開催しホーム運営やサービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状態を報告し質疑応答を行いサービスの向上に活かしている。	運営推進会議では自由に意見交換ができ、施設の様子や取り組みがよくわかります。		運営推進会議で報告事項ばかりではなく、議題以外の意見や改善点など意見も取り入れて反映していきたい。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者が日頃から市担当者と電話・メール・面会等で頻りに連絡をとり、市等からの連絡文書は職員全員目を通すようにしている。	管理者を中心に行政との連携を密に図れているとのお話を窺った。引き続き法令遵守の観点からも行政との協力関係は重要になると思われる。		事故報告書も含め、行政への連絡や確認をタイムリーに行い連携を強化していく。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者および全ての職員は「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアを実践している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後も職員同士連携し、身体拘束しないで事故防止に努める。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の研修を定期的に行い、虐待に繋がるようなケアや言動等をしっかり理解している。入浴時等に不自然な傷等ないかチェックしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し送りや職員会議で、不適切な対応がなかったかチームでの検討を継続する。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修により権利擁護に関する制度の理解を深めている。入居者が制度を利用する際は書類準備の手伝い等をしている。			該当例がなくとも権利擁護に関する制度の理解を深め、入居者が制度を利用する際はスムーズに手続きを行うよう準備を行う。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	見学時に十分説明を行い納得して頂いた上で希望する方のみ申込書を提出して頂いている。解約時も十分説明した上で退居届けを提出して頂いている。改定時等は文書で連絡している。			利用者さんへの信頼や安心に繋がる懇切丁寧な説明を行い満足のいくサービス提供に繋げていきたい。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の面会時や運営推進会議等で意見・要望を聞くようにしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	対面を行わなくても入居者や家族等が意見や要望を伝えやすい仕組みづくりを考える。

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員会議や申し送り時を意見や提案を聞く機会としている。3カ月毎の個人面談でも意見や思いを聞くようにしている。			誰もが発言やアイデアを自由に言える環境整備を行い、働きやすい職場づくりを行っていく。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な昇給・資格手当・子育て中の職員への配慮等は整備できている。毎月5月の評価時に個人面談をして意見ややりがいについて確認している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な面談以外にも、いつでも悩み事などが言える体勢づくりに努め、職員のストレス軽減を図る。
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日朝礼時にマニュアル周知を行っている。新入社員には外部研修を受講する機会を設けスキルアップに努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症介護実践研修等や様々な研修や資格取得に向け積極的に受講できるよう取り組んでいく。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍でグループホーム連絡会の集まりを中止している。			グループホーム連絡会の再開に向けて準備を行い、連携を深めるとともに、サービスの質の向上につなげていく。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化した方は難しいが、入居者に事故がなく、無理のない範囲で家事等をしていただいている。			入居者のできることに目を向けて、役割が継続できるように支援を行う。

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出は難しいが面会については制限を緩和している。	面会を緩和され本人の表情が分かり易くなった。感染予防も配慮しながら出来る限りの対応をされていると思います。		コロナ禍でも感染状況を判断し、面会や外出の制限を緩和していきたい。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日入居者と会話し、相手の思いをなるべく聞くように努めている。			出来る限り傾聴する時間を作り、意向の把握に努めていく。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要に応じ本人・家族や主治医・看護師と相談しながら定期的に個別ケアの見直しをしている。	介護計画の支援内容の実施状況や目標に対する評価を判断するのは難しいが、報告を聞く限りでは概ねできていると思う。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人への聞き取りから3ヶ月に一度、モニタリングで目標に対する評価を職員から聞き取り記録し、入居者のケアにつなげていく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活記録は毎日記入し、経過記録も変化があれば随時記入し、職員間で共有、実施している		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の何気ない気付きに注視し、個別サービスの充実を図れるよう全職員で情報把握を行い、支援に繋げていく。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々 に生まれるニーズに対応して、 既存のサービスに捉われない、 柔軟な支援やサービスの多機能 化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人や家族の状況、その時々 に生まれるニーズがあればその都 度見直し、本人や家族の意見を 傾聴し誠実に対応している。	突発的な受診で家族が対応でき ない時などニーズに応じた柔軟な 対応を今後も継続していきたい。		その時々 のニーズに対し、現状を見て対 応していく。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている 地域資源を把握し、本人が心身 の力を発揮しながら安全で豊かな 暮らしを楽しむことができるよう 支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	松原八幡神社には毎朝散歩には 出掛けているが、コロナウイル ス感染対応で外出制限があり難 しいのが現状である	感染対応で地域行事やボラン ティアとの関わりができないのは 仕方ないが、毎朝日課の散歩や 施設内で様々な活動を行うなど 出来る限りのことはされている。		様々な感 染症に留意しながら、現状を見 て対応していく。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望 を大切に、納得が得られたかか りつけ医と事業所の関係を築き ながら、適切な医療を受けられ るように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームのかかりつけ医と信頼 関係を築き、密に連携しながら 往診・受診介助、電話相談等し ている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して 治療できるように、また、でき るだけ早期に退院できるように、 病院関係者との情報交換や相談 に努めている。あるいは、そう した場合に備えて病院関係者 との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院先病院の地域連携室と密 に連絡を取り合いながら、情報 交換している。ホームの主治医 に入居者に変化があった時随時 報告している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	これから もしっかり医療機関と連携を密 に図りながら有効な関係を続け ていく。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化した方には早い段階から家族様等と話し合う場を儲け、意思を確認し必要時には主治医や看護師を交えて話し合っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取り後の振り返りも全職員でチームとして実施するとともに、事例の活用や共有を法人内での情報共有にも努める。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員全員が緊急時対応訓練を定期的に行い、実践力を身につけることをキャリアアップの要件にしている。			緊急時対応における研修を継続的に実施し、いざという時のリスクマネジメントに備える取り組みを行う。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	BCPに基づく水害時の避難訓練や火災訓練は定期的実施している。	BCP(事業継続計画)の作成と実施による検証が義務付けられており、今後も災害を想定した訓練を継続してもらいたい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	BCP計画の作成後の見直しなどを定期的に行う。ローリングストック法を用いて非常食2日分を備蓄している。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員会議で入居者の人権やプライバシーについて定期的に話し合い日頃のケアを振り返る機会を設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員同志の関係性づくりから、業務改善の一貫からお互いに注意しあえる環境づくりに努める。
----	--------------------	---	---	---	--	---	---

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	縫い物・塗り絵等個々の入居者の得意なこと、好きな事を把握し趣味の時間等にして頂くようにしている。			強要や強制とならないよう自己決定支援に努めていく。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ対策の為、調理は殆ど関わっていないが、テーブル拭きやお茶入れ、下膳等は役割を持っていただいている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染症に留意しながら、できることから少しずつ皆でできることやおやつ作りを実施していく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康記録により、一日を通じて食べる量や水分量を確保できるよう支援している。また、管理栄養士の作成した献立表により、栄養バランス等を確認している。			主治医とも連携しながら必要に応じた栄養に関する支援を行っている。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを実施し、入居者の能力に合わせてケアを提供している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気になる症状や衛生管理を含め、ご本人やご家族の了解を得た上で適宜適切に歯科受診を支援する。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別ケアに基づき、排泄介助やトイレ誘導を行い、主治医・看護師と連携し、便秘等の予防に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夜間の排泄状況も記録に残し、排泄の自立支援に繋げていく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴の時間は午前中に毎日実施しているが拒否する方は時間を置いて声掛けをして対応している。			心身のリフレッシュを図るとともに、清潔保持に努め、一人ひとりの様子を見て支援していく。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の睡眠パターンを把握し、就寝・起床時刻の調整を行っている。			日中の活動支援にも留意し、充実した安眠や休息につなげられるよう全職員で情報の共有を徹底していく。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬剤師による居宅療養管理指導を受けており、薬について気になる事があれば随時相談している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬＝命という認識を持ち、服薬出来なかった時等は必ず報告を行う。職員間、主治医とも積極的に話し合い変更があった時は社内の連絡票で周知を行う。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安全を確保した上で楽しみや役割を持って頂けるよう家事療法やレクリエーションの支援をしている。	得意だったことを任せられることは本人にとって大きな張り合いになっていると思う。		それぞれに役割を持っていただき生活の楽しみを見つけていく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	松原八幡神社には毎朝散歩に出かけているが、コロナウイルス感染対応で外出制限があり難しいのが現状である。	日課の毎朝の散歩では、外気にふれたり、日差しを浴びることや景色を見ることは本人にとっては最大の楽しみだと思います。コロナが収まり家族で出かけられたら嬉しいです。		天気の良い日は外に出たり、ホームの前にある畑や花壇を活用し、土や自然と触れ合ってもらえる機会を作る。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにしたりできるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的にお金の所持はして頂いていない。必要な買い物は立て替え払いをしている。			必要な物だけを購入する立て替え払いを継続していく。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご希望があれば、ご家族等と電話でお話して頂いている。			外部と自由に連絡することのできる仕組みづくりの構築に努めていく。

39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々整理整頓をし、通路等に物品を置かない等事故防止に努めている。毎月季節に合った壁紙を皆で制作し季節感や生活感を取り入れている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き、これまで過ごされてきた暮らしに近づけられるよう環境整備に努めていく。
----	-------------------	--	--	--	--	--	---

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染対応で外出制限があり一部難しいのが現状である。本人の思いや願いをなるべく聞くようにしている。			本人の希望や日々の言動から本人の意向に沿った支援を行う。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット職員全員で定期的に、介護計画書のモニタリングを作成している。			グループホームの良さを活かし本人のあるべき姿を考えながら支援を行っていく。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調不良時は経過観察表で体調管理をしたり医師・看護師に相談するなど迅速な対応に努めている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師や主治医と連携をとり、少しでも気になることがあれば直ぐに相談するようにする。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴後や食後の団らん、好きなテレビ番組視聴等これまでの習慣を継続して頂いている。			強制することなく本人の気持ちを大切にしながら関わっていく。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	テレビや馴染みの家具等、危険が無い限り居室に置かれている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現状をできる限り維持していく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染対応で外出制限があるが室内行事やレクリエーションに参加できている。	コロナで制限はあるが、散歩やお祭り等外出の時間を作っていただいております。本人も喜んでいると思う。		感染対策をしながら今後でもできる限り外出の機会を増やしていきたい。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の残存能力を個々に把握し、家事やレクリエーション等で發揮して頂いている。			本人のできることに目を向けて、新しい役割や活躍する場を見いだしていく。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者同士や入居者と職員で楽しく会話する場面は毎日見られる。家事やレクリエーション、趣味活動も毎日参加支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	レクリエーションや余暇活動等、入居者さんの意向を確認し楽しみを見つけて、活動意欲の向上につなげていく。

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナウイルス感染対応で外出制限があり難しいのが現状である。</p>	<p>コロナで制限され朝の散歩以外はできていないが、感染対策をしながら地域の方と交流してほしい。</p>		<p>引き続き感染対策をとった上で地域の方と交流再開を検討していく。</p>
49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ対策で地域交流はできていないが職員に対して親しみや安心感を持ってもらえていると感じている。</p>	<p>家では出来ない支援が出来たり、何かあると家族にも連絡いただき本人も安心して生活できていると思います。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>全職員が入居者さんと楽しく会話することの重要性を意識し、意思疎通が困難であっても話しかける機会を持つように努めていく。</p>